

▼パラミジンカプセル [内]

【重要度】 【一般製剤名】プロローム Bucolome 【分類】非ステロイド性抗炎症薬・痛風治療薬

【単位】▼300mg/Cap

【常用量】■消炎、鎮痛、解熱等：600～1200mg/日

■痛風の高尿酸血症の是正：300～900mg/日

【用法】1日2～4回

【透析患者への投与方法】透析患者の投与方法に言及した報告はないが、尿中未変化体排泄率が25%であるため、約3/4を目安に減量（5）

【保存期 CKD 患者への投与方法】腎障害悪化の恐れがあるためできるだけ投与しない（5）Cr 10mL/min 以上：減量の必要なし、Cr < 10mL/min：腎障害悪化の恐れがあるため禁忌となっているが使用するなら3/4に減量（5）

【特徴】消炎剤に関する系統的研究の結果開発された抗炎症薬・抗腫脹作用と尿酸排泄作用を有する非ステロイド性抗炎症薬・痛風治療薬。ワルファリンの代謝阻害作用を利用する使い方があがるが、特殊な例のみであり一般的でない。

【主な副作用・毒性】白血球減少、血小板減少、出血傾向、発疹、口内炎、消化器症状、口渇、頭痛、眠気、ふらつき、発熱、胸部灼熱感など

【F】資料なし（1）

【tmax】4～6hr（1）

【代謝】側鎖もしくはシクロヘキシル環の水酸化体が同定（1）

【排泄】尿中未変化体排泄率25%（1）尿中回収率50%（1）

【t1/2】約29hr（1）

【蛋白結合率】90%（1）

【MW】266.34

【透析性】資料なし（1）透析性は高くないと思われる（5）

【TDMのポイント】TDMの対象にならない【pKa】4.4, 13.9【O/W係数】資料なし（1）

【相互作用】CYP2C9を阻害する（1）

【更新日】20241009

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。